

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ]

2020 12

特別版

『BizLifeStyle』は東京、名古屋、関西、京都、仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2020 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD

AUDEMARS PIGUET



AUDEMARS PIGUET



「世界3大腕時計」と呼ばれる理由。



オーデマ ピゲ ブティック、ついに名古屋・栄に上陸。

My Favorite Life Style

2人の時計師の子孫たちが守り続ける気品、技術、職人の魂。

2人の若き時計師の出会いから始まったオーデマピゲは文字通り世代を超えて複雑時計の歴史を塗り替えてきた。最初の偉業と目される世界初のグランドコンプリケーション(複雑機中時計)の開発は、1900年のこと。後にパリ万博でも出品されて世界を驚愕させたのだが、創業期の時点での技術力を備えていた事実はいま振り返っても刮目に値する。

1891年には世界最小のリベータームーブメント(現在時刻を首で知らせる機構)を完成し翌年に世界初のミニッツリベーター(一分単位のリベーター)付き腕時計を発表。1946年に世界最薄の手巻き腕時計を、1978年には世界初となる自動巻きパーペチュアルカレンダー(永久カレンダー)腕時計を、1986年には世界最薄の自動巻きのツール・ド・フランスの負荷を分散する機構(腕時計を...と書き出せば枚挙にいとまがない。

その技術志向は、創業145年を経た今も不変だ。たとえば昨年のスイスの時計見本市SIHHの会場で話題をさらったCODE 11.59ハイ・オーデマピゲは、思想も意匠も機構も白紙スタートの完全新作。円形ケースに八角形のミドルケースを挟み込むという革新的な立体構造、美しいクラフティションを描くダイヤルカラーなど、所有者だけが味わえる欲びに満ちた製品へと仕上げられた。

本社隣接ミュージアムの開館を記念して製作された限定品「[RE]MASTER01」では、1943年のモデルを2020年最新の技術でリマスターリングするという試みも、創業150年が迫るいまも冒険心を忘れない姿勢もオーデマピゲの魅力だ。



CODE 11.59 ハイ・オーデマピゲ クロノグラフ 41mm 18KWG 4,450,000円(税別)
 CODE 11.59 ハイ・オーデマピゲ オートマティック 41mm 18KWG×18KPG 2,800,000円(税別)
 CODE 11.59 ハイ・オーデマピゲ クロノグラフ 41mm 18KPG 4,450,000円(税別)

CODE 11.59 by AUDEMARS PIGUET



CODE 11.59 ハイ・オーデマピゲ オートマティック 41mm 18KPG 2,800,000円(税別)
 CODE 11.59 ハイ・オーデマピゲ クロノグラフ 41mm 18KWG×18KPG 4,450,000円(税別)

[RE]MASTER01 オーデマピゲ クロノグラフ 40mm ステンレススティール×18KPG 限定500本、ブティック限定 5,550,000円(税別)

[RE]MASTER01



ブランドの世界観を見事に表現、中区栄3丁目のオーデマピゲ ブティック。

世界の大腕時計ブランドの一角として世界的に高い人気の名品「オーデマピゲ」。群を抜いた高級機械式腕時計の市場でもひとときを輝かせる放つ名門ブランドは、近年、日本でもさらに存在感を増している。

これまで東京銀座と大阪にブティックを構えていたが、今年5月に新店がクラフト・オブ・ブロンを果たした。中区栄3丁目の「オーデマピゲ ブティック」名品館は、中2階を含む4つの空間で構成された1棟使用の路面店で、国内のオーデマピゲブティックとしては最大規模の売り場面積を誇る。開店から半年を経て、評判も上々。開店のニュースに歓喜した愛好家たちからも「期待以上の評価が續々と集まっている。

メソンの故郷への想いが伝わる温かみたっぷりの空間づくり

店内では、銀座大阪の両ブティックと同様に「ニコラ・デュラント」の「ジュネーブ」のブティックが展開されている。前者はブティック限定モデルから定番のベストセラー、今シーズンの新作まで、ファンを魅了する新作がスラリ。後者は、中2階に解放感のあるラウンジ空間が用意されており、社会貢献事業やブランドアンバサダーをメソンのアウトラインを最新のジュエルで学べる。上質を極めたインテリアの中で時計の美を堪能できる特別な空間だ。

もっこの特筆したいのは、レディズモデルも充実している点だ。顧客向けに予約制の「レディーキングサービス」も実施している。車でも出かけられるのも嬉しい。モデル選びが終わったら、パートナーをエスコートして来で夕食に繰り出たというふう。

レディズモデルも充実
ぜひご夫婦や恋人同士で訪問を

My Favorite Life Style



ロイヤル オーク クロノグラフ
38mm
18KPG×ブリリアントカットダイヤモンド
6,150,000円(税別)



ロイヤル オーク オートマティック
37mm
ステンレススチール×18KPG
2,500,000円(税別)



ロイヤル オーク オートマティック
34mm
ステンレススチール×ブリリアントカットダイヤモンド
2,400,000円(税別)

■ ROYAL OAK

「ラグジュアリー」を再定義した希代の名コレクション。

1972年から現在まで続く、不滅のフラッグシップ。ステンレススチール製ケースにビス留めした大振りな八角形ベゼルの一体型ブレスレットウォッチは、小径のゴールド製ドレスウォッチが持て囃された当時の流行を考えると何とも冒険的な試みだったが、読みは見事の中。ラグジュアリースポーツウォッチという新たな概念と熱狂的に迎えられ、これ1本で当代のデザインコードを覆した。単体では武骨にすら感じるパーツ群を組み上げて洗練の美へと昇華させてしまうマジックは、まさにオーデマ ピゲの真骨頂。さらにサイズアップしたタフ&パワフルな『ロイヤル オーク オフショア』、ケースとムーブメントの完全な一体化を追究した『ロイヤル オーク コンセプト』など、多様な派生コレクションを生んだ希代の傑作だ。

■ MILLENNARY

圧倒的な独創性が輝く、異次元的な美の世界。

自社設計・製造のキャリバー「5201」をダイヤル側からも見せるという奇抜な発想を、伝統的で未来的、現実的で異次元的な演出でまとめ上げた美の小宇宙。エンジニアリングとアートの薫りを同時に発散する『ミレネリー』は、世界中の時計愛好家たちが見惚れる名コレクションだ。写真右の『ミレネリー フロステッドゴールド フィロソフィーク』は、特許取得メカニズムを内包するキャリバー「3140」を採用した2019年の新作。楕円形の軌道でダイヤルを回るシングルハンド(時針)はまさしく離れ業だが、熟練の職人が鍛金加工した工芸品級の装飾美も鬼気迫る出来。オーデマ ピゲならではの二面性をよく表すコレクションだ。



ミレネリー
39.5mm×35.4mm
18KPG×ブリリアントカットダイヤモンド
3,000,000円(税別)



ミレネリー
フロステッドゴールド フィロソフィーク
39.5mm×35.4mm 18KPG
3,100,000円(税別)

老舗の名門にいまも溢れる、新たなニュースとサプライズ。

時計の進化史の重要地点、特に複雑機構の小型化や薄型化の転換期にたびたび名を刻むオーデマ ピゲ。同時に、メカニズムに詳しくなくても愉しめる美的要素も、ブランドの大きな特色だ。製造技術と工芸美術が高みで融け合うタイムピースづくりこそ、オーデマ ピゲの真骨頂と言える。

時代時代の知的資産が堆積するようなブランド風土は、各コレクションの細部に色濃く息づいている。たとえば、名品ひしめくラインナップの中でも、不動のフラッグシップとしてひと際名高い『ロイヤル オーク』。その独特のデザインは潜水服のヘルメットにインスピレーションを得たもので、もとはラグジュアリースポーツウォッチとして世に出た作品だ。ビスの存在感が強調された武骨とも言えるルックスながら、世界のエグゼクティブクラスがこぞ愛用のスーツに合わせ、服飾のトップデザイナーたちがオートクチュールの「共演者」に指名。分野を軽々と超えてしまう強烈な引力もオーデマ ピゲの魅力だ。

もっひとつ推すなら、本誌なら『ミレネリー』を選ぶだろうか。シュルレアリスムを思わせる異様なレイアウトは、もはやコンテンポラリーアートの世界。文字盤ごと位置を移動することでメカニズムを覗かせたり、17世紀の単針デザインを現代の技術で蘇らせたりと、エキセントリックかつ天衣無縫なデザインを謳歌し続けている。

技術と美術が織りなすニュースとサプライズ。オーデマ ピゲ ブティック 名古屋では、これらの作品をいつでも手に取れるので、ぜひ足を運んで欲しい。

表示価格は2020年12月4日現在のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。



Biz Life Style Pick up >>>

オーデマ ピゲオフィシャルサイトにブランド発となる日本特別コンテンツが開設。

新作誕生秘話や時計に合ったスタイリングなどお楽しみ頂けます。

